

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	歯科診療の適正な評価を行うための基礎調査研究費	事業開始年度	-			作成責任者
担当部局庁	保険局	担当課室	医療課			鈴木 康裕
会計区分	一般会計	上位政策	医療保険制度の推進に推進に必要な経費			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	比較的新しい歯科医療技術等の実施状況等及び歯科材料の開発に伴う主な歯科材料の使用状況を把握し、今後の歯科診療報酬改定における適切な評価を行うための基礎資料を得ることを目的とする。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	歯科医療機関と歯学部(歯科大学)付属病院、歯科技工所及び医療機関に通院する患者を対象とし、①歯科医療技術の所要時間、効果等の施設に関する調査、及び②歯科技工物の使用量等歯科材料に関する調査を行う。③患者に対しては、歯科診療に対する意識調査を実施する。					
実施状況	①の調査については、歯科医療機関600箇所、歯学部(歯科大学)付属病院32箇所、歯科技工所70箇所に対して、②の調査については、歯科医療機関900箇所、歯科技工所100箇所に対して、③の調査については、健康保険組合の協力の下1,000名に対して、8月1ヶ月の状況について記載させる調査票を発送し、①及び②の調査については、回収数が少なかったため、督促を2回行った上で、回収した調査票の入力、集計を実施し、診療報酬改定の基礎資料とした。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	-	-	5	-	-
	執行額	-	-	3		
	執行率	-	-	60%		
	総事業費(執行ベース)	-	-	3		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	調査票の配布、回収状況や、集計状況について、委託業者から毎月、中間集計結果等の報告を受けて、事業全体の進捗について把握をするようにしていた。				
	見直しの余地	本調査は、平成21年度のみ実施するものであるが、今後、同様の調査の実施に当たっては、一定の調査の成果が得られるよう、調査内容の十分な周知、関係団体の協力体制の構築、可能な範囲で回答者の負担軽減に配慮した調査票の作成等、必要な改善策を講じる。				
予算監視の所見率化	事業の目的は概ね達成したため、21年度をもって終了。					
補記						

厚生労働省
3百万円

(事業の企画、全体調整等、事業全体の進行管理)



【一般競争入札】

A 株式会社ノルド
3百万円

(事業の企画に沿った実際の調査の実施、回収した調査結果の集計)

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

A.株式会社ノルド			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
外部委受託	事業の企画に沿った実際の調査の実施、回収した調査結果の集計	3			
計		3	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)